

# 校報 南の風に乗って

令和8年1月号

丹波市立南小学校

〒669-3582 丹波市氷上町佐野530  
Tel 0795-82-0011  
Fax 0795-82-7022



## 新たな志を胸に

新しい年が幕を開けました。始業式では、学校長より子どもたちへ「一年の計は元旦にあり」という言葉とともに、これからの心の持ち方について話がありました。

「一年の計は元旦にあり」何事も最初に計画を立てることが肝心です。子どもたちには、この一年で「こうなりたい」という目標をしっかりと持ってほしいと伝えました。しかし、目標に向かう道のりには、必ず壁や困難が立ちはだかります。そんな時、つい「誰かのせい」や「環境のせい」にして逃げたくなってしまいかもしれません。しかし、大切なのは「ぶれない自分」を作ることです。そのためには、自他の境界線を意識し、公共心を育むことが必要です。自他の境界を知ることで、自分で決めた道を歩む強さが育っていきます。

そのための具体的な指針として、「4つのキーワード」を挙げました。

「人」…相手を思いやる

「物」…自他の道具や身の回りのものを丁寧に扱う

「時」…時間を守り、みんなの時間を大切にし、今という瞬間を一生懸命生きる

「場」…自他の居場所を区別し、整える

4つのキーワードを意識することで、心は自ずと整い、ぶれない軸が育ちます。3学期、子どもたちが自分自身の目標に向かって、一歩ずつ力強く進んでいけるよう、教職員一同サポートしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 笑顔の花が咲いた「5－5交流会」

12月19日、5年生がこども園の5歳児を招待し、交流会を行いました。テーマは「どうすれば園児に楽しんでもらえるか」。5年生はこの日のために、相手の立場に立った工夫を凝らしてきました。

「おままごと」では、園の先生方も感心されるほどクオリティの高い道具を揃え、本格的な世界観で園児を迎えました。また「おばけやしき」では、単に怖がらせるのではなく、トンネルくぐりや的当てゲームを取り入れるなど、園児がワクワクして遊べるよう内容を工夫しました。

相手の目線に合わせて優しく声をかける5年生の姿からは、高学年らしい頼もしさと、相手を思いやる心の成長が感じられました。自分たちの工夫で誰かを笑顔にする喜びを知る、貴重な経験となりました。



## 人生は一度きり！南極教室で学んだ『挑戦すること』の大切さ

12月18日、第62期南極地域観測隊員として活躍された久岡哲也先生をお招きし、「南極教室」を開催いたしました。白銀の大地で過ごした貴重な体験談に、子どもたちは目を輝かせて聞き入っていました。

### ■ 想像を超える「マイナス」の世界

久岡先生のお話は、驚きの連続でした。気温はマイナス20度から40度にもなり、「息を吸うと肺が凍る感覚がある」という過酷な環境。そんな南極までの道のりは、まさに「リアルなワンピースの世界」です。観測船「しらせ」で赤道を越え、荒波を乗り越えてようやくたどり着く、遠く離れた未知の大陸の話に、子どもたちは身を乗り出していました。



### ■ 昭和基地での「工夫」が詰まった生活

一度南極へ行けば、一年間は誰も来ないし、どこへも行けません。そのため、昭和基地は一つの「街」のようにあらゆる施設が整っているそうです。興味深かったのは、昭和基地の習慣です。曜日感覚を忘れないよう「金曜日の昼食はカレー」と決まっており、それが翌日の休みの合図になるというお話や、真っ白な世界だからこそ皆で行うイベントを全力で楽しむというエピソードは、限られた環境で前向きに生きる知恵を感じさせました。

### ■ 60年前から続く「技術」と「想い」

また、昭和基地の建物についても教えていただきました。極寒に耐えるためのドアや壁、窓の工夫は、実は60年以上も前の「シンプルで確実な技術」がベースになっているとのこと。先人たちの知恵が、今もなお隊員の命を守り続けていることに深い感銘を受けました。



### ■ 最後に：子どもたちへのエール

久岡先生から子どもたちへ「人生は一度しかない。悔いのない人生を」という力強いメッセージをいただきました。「もし南極の氷がすべて溶ければ、海面が50メートルも上昇する」という地球規模の課題を自分事として捉えるとともに、自分の可能性を信じて挑戦することの尊さを学んだ、かけがえのない時間となりました。

## 2月の予定

- 4（水）6年自転車教室
- 6（金）入学説明会
- 19（木）登校練習④、体験入学
- 20（金）体カアップサポーター

## 3月の主な予定

- 4（水）登校練習⑤
- 6（金）6年生を送る会
- 17（火）14:05 下校
- 18（水）給食最終日、14:05 下校
- 19（木）11:30 下校
- 23（月）卒業式、11:30 下校
- 24（火）修了式、11:30 下校
- 25（水）～4/6（月）春休み